2026 年 9 月 30 日
日本郵便株式会社
東　北　支　社

酒気帯び運転の発生状況（2026 年 8 月期）

日本郵便株式会社東北支社（宮城県仙台市、支社長　斎藤 貴）管内の社員が、2026 年 8 月期に、通勤中、酒気帯び運転 4 件を発生させましたのでお知らせします。

社会的・公共的役割を担い、信用を第一とする弊社として、このようなことが発生しましたことについて、お詫び申し上げるとともに、今回の事態を真摯に受け止め、これまで同様、発生者に対する処分を厳正に行うとともに、社員に対する指導を徹底してまいります。

1. 業務中の酒気帯び運転（呼気1L中にアルコールが0.15mg以上検出される状態をいいます。）

0件（発生なし）

2. 通勤中の酒気帯び運転（同上）

4件（発生局：盛岡北郵便局、八戸郵便局百石集配センター、原町郵便局浪江集配センター、新庄郵便局）

※1　道路交通法上の罰則を伴わない、酒気を帯びた状態での運転(呼気 1L 中にアルコールが 0.15mg 未満検出される状態をいいます。)（通勤中）については 2 件発生しています。

※2　※1 の事案も含めた 6 件はいずれも、前日の飲酒によりアルコール反応が出たものです（通勤中に飲酒をしていたものではありません。）。

また、乗務前の点呼において実施しているアルコール検知により発覚したものであり、業務中の運転には至っておりません。

注	酒気帯び運転	呼気 1L 中にアルコールが 0.15mg 以上検出される状態をいいます。
	酒気を帯びた状態での運転	呼気 1L 中にアルコールが 0.15mg 未満検出される状態をいいます。 道路交通法上の罰則を伴いませんが、飲酒運転を発生させないことが当社の責務であると認識し、公表するものです。

以　上

【報道関係の方のお問い合わせ先】
日本郵便株式会社　東北支社
経営管理部 広報担当
電話：（直通）022-267-7654
（FAX）022-267-7612